

特別支援教育関連ニュース

2017年9月号 VOL.1,NO1)

日本作業療法士協会 制度対策部 障害保健福祉対策委員会 発達障害児支援班

● 47委員会 特別支援教育に関わる士会担当者さまへ 特別支援教育関連ニュースをお届けします

日本作業療法士協会 制度対策部 障害保健福祉対策委員会 発達障害児支援班から、特別支援教育に関する事を中心に、子どもの作業療法に関する情報なども含め、月1回を目標にニュースをお届けする予定をしています。

47委員会を通じて、各士会から特別支援教育に関わる担当者の推薦をいただくことができました。今後、このネットワークを活用して、協会からは様々な情報や取り組みの報告、取り組みの提案などを差し上げていきたいと考えています。ぜひ各士会内において、情報を共有していただきますようお願いいたします。

また、昨年・今年と実施しています「特別支援教育での実践に関する情報交換会」を通じて、各士会の置かれている状況が非常に異なることが分かりましたので、**あらためて情報提供をお願いすること**もあろうかと思えます。情報交換会後の新たな取り組みなども教えていただく機会を持つ事も考えておりますのでご協力いただきますようお願いいたします。

なお、情報交換会に参加してくださった方とも、現場での活動を中心とした情報交換を行うために同じようなメーリングリスト（情報交換会 ML）でのネットワークを作っています。両方を兼務されている方もいらっしゃいますが、しばらくは並行して運用していく予定です。どちらの情報も、士会内で共有していただきたい内容ですので、重複することもあるかと思いますが、士会内にお届けいただけたら幸いです。

● 特別支援教育に関する人材育成研修の後方支援の企画について

これまで協会では「学校を理解して支援ができる作業療法士の育成研修会」というタイトルで重点課題研修を3年間開催してまいりました。3年間の研修を通じて、**研修プログラムの開発、活用資料（配布用、投影用）の整理**などを行ってきました。47委員会でも情報提供をいたしました。この**プログラムと資料を活用**していただき、特別支援教育に関わる研修を各士会で開催していただけないかと考えています。そうすることにより、まだまだ少ない**特別支援教育に携わることのできる作業療法士の育成**につなげたいと思

います。

今年度はその初の試みとして、山形県士会で 11 月に開催予定の研修会を、**協会として後方支援をする** 予定でいます。次年度も、数力所での開催を目指しており、**11 月くらいまでに希望の有無をうかがいたい** と思いますので、各県士会でご検討ください。1 つの士会での開催が困難であるときには、近隣の士会と協力いただき開催する事や、持ち回りで開催する事なども方法として考えられますので、それも含めてご検討ください。

なお、**研修開催にあたっての予算は各県士会にご負担をいただきます**。研修の詳細や必要経費などの情報、および研修希望の取りまとめ方法については、次回のニュースでお知らせいたします。

● JDDnet 年次大会のお知らせ

日本発達障害ネットワーク (JDDnet) 第 13 回年次大会が開催されます。JDDnet 副理事長でもある **OT 協会三澤一登常務理事が今大会の大会長** となり、開催に向け準備を進めています。

インクルーシブ教育システムの推進と地域包括ケアシステムの構築に向けて、教育、福祉、政策のそれぞれの視点から見た現状と課題、これからの連携の在り方について議論がなされます。

テーマ：「共生社会の実現に向かって～教育と福祉の連携～」。

日 時：2017 年 12 月 3 日 (日)

会 場：東洋大学白山キャンパス (東京都文京区)

<http://www.jaot.or.jp/jddnet20171203>

興味のある方はぜひご参加ください。

次号発行は 10 月末を予定しています。